

### テクニカルインフォメーション

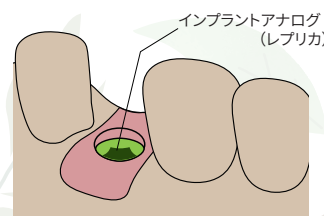
## インプラントケースのメタルトライイン（メタルフレームによる試適）について

### インプラントケースをより確実に！

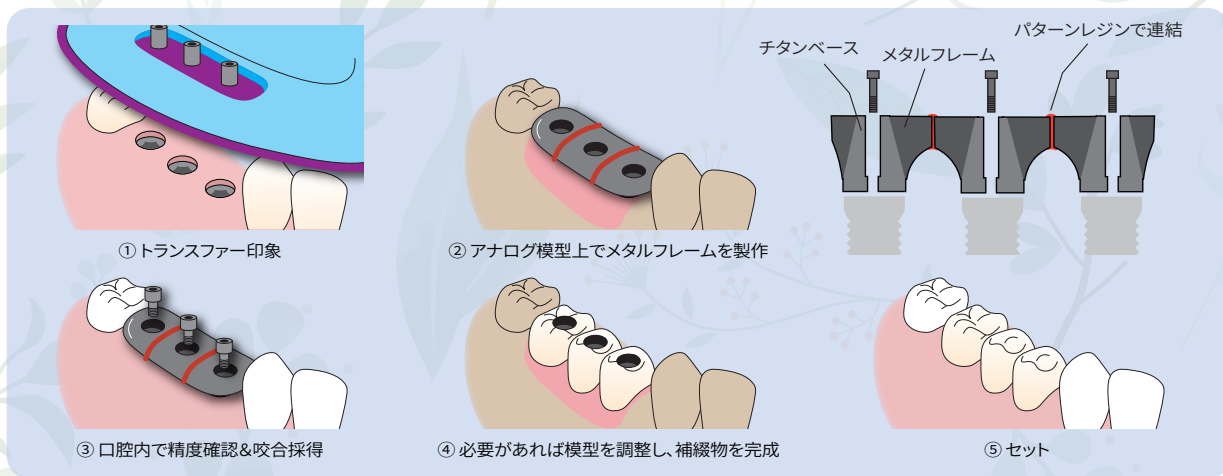
インプラントの補綴製作のほとんどは、口腔内のインプラントの位置・角度を再現したアナログ模型で行われ（図1）、その精度は、トランスファー印象にかかりますが、工程の中には誤差を生じさせる要素がいくつかあるのが現実です。

インプラントは歯根膜が存在せず、補綴に求められる精度は天然歯のそれに比べても高くなりますので、弊社ではブリッジ（または連結冠）の場合に、メタルフレームによる試適（メタルトライイン）をお勧めすることがあります。

メタルトライインとは、補綴物製作の前段階で、トランスファー印象の精度を口腔内で確認する方法です。（図2）



【図1】インプラントがアナログで再現された作業模型。



【図2】メタルフレームによる試適の流れ。

最終補綴のセットまでに1度患者様の来院回数が増えますが、大きなケースの再製を防ぐ意味でも有効な方法で、採用いただいている先生も増えてまいりました。是非ご参考にしていただき、同様なインプラントケースでの採用をご検討ください。

### フレキシブルデンチャーの床材料について

以前よりフレキシブルデンチャーの床用ナイロン樹脂として一部使用してまいりました「ルストーン」(デンツプライ社)ですが、何年前より供給が若干不安定になっており、いよいよ入手不可能になったことから、今後は並行してメインとして使用してまいりました「バイオトーン」(デンケン・ハイデンタル社)に一本化して使用いたします。

双方、物性は同じですので、ご了承いただけますようお願い申し上げます。



「より理想的な治療を患者様に紹介したい」  
先生からのお声で生まれました！

New Product!

### 待合室用患者啓蒙用ムービー



ご診療所の待合室でお流しいただき、患者啓蒙用ムービーです。

PCから再生いただくよう、MP4形式の動画を作成いたします。※納品は、MP4データ（動画）と、編集用のPowerPoint（WIN）データとなります。

ベースデータ（下記QRコードから閲覧いただけます）に、医院様ごとのポリシーや、注力される治療、あるいは院内で販売しているセルフメンテナンス用グッズのご案内を入力し、貴院オリジナルの番組に編集いたします。

患者様の待ち時間を、貴院の勤める予防や自費診療を理解いただくチャンスに変えませんか？

【医院ポリシー編】

YouTubeで  
ご確認ください



サンプル



【治療内容編】

YouTubeで  
ご確認ください



サンプル



【保険と自費の違い編】

YouTubeで  
ご確認ください



サンプル

